



2019年4月11日

サノフィ株式会社
株式会社ヤクルト本社

サノフィとヤクルト本社 「ザルトラップ®点滴静注100mg/200mg」の コ・プロモーション契約終了のお知らせ

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ジャック・ナトン、以下「サノフィ」と)と株式会社ヤクルト本社(本社:東京都港区、代表取締役社長:根岸孝成、以下「ヤクルト本社」と)は、抗悪性腫瘍剤/VEGF(血管内皮増殖因子)阻害剤であるザルトラップ®点滴静注 100mg/200mg(一般名:アフリベルセプト ベータ(遺伝子組換え)、以下「ザルトラップ®」)に関する、日本におけるコ・プロモーション契約(以下、「本契約」)を2019年4月末で終了することをお知らせします。

「ザルトラップ®」は、がんの増殖や転移に関与する VEGF-A、VEGF-B および胎盤増殖因子(PIGF)に作用する分子標的治療薬です。サノフィは本剤について、2017年3月に、「治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌」の効能・効果で厚生労働省より製造販売承認を取得し、サノフィとヤクルト本社が共同してプロモーション(コ・プロモーション)を行ってまいりました。

本剤の市場への浸透について一定の目的を達成したことから、両社合意の下、本契約を終了することになりました。契約終了後、国内の本剤のプロモーションは、製造販売元であるサノフィが単独で行います。また、ヤクルト本社が実施していた情報提供・収集活動のサノフィへの引継ぎを円滑に進めてまいります。サノフィおよびヤクルト本社は、これからもオンコロジー領域において日本の患者さんや医療関係者へ更なる貢献をしてまいります。

以上

サノフィについて

サノフィは、健康上の課題に立ち向かう人々を支えます。私たちは、人々の健康にフォーカスしたグローバルなバイオ医薬品企業として、ワクチンで人々を守り、革新的な医薬品で痛みや苦しみを和らげます。希少疾患をもつ少数の人々から、慢性疾患をもつ何百万もの人々まで、寄り添い支え続けます。

サノフィでは、100カ国において10万人以上の社員が、革新的な医科学研究に基づいたヘルスケア・ソリューションの創出に、世界中で取り組んでいます。

サノフィは、「Empowering Life」のスローガンの下、ヘルスジャーニー・パートナーとして人々を支えます。日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<https://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。

ヤクルト本社について

ヤクルト本社は、「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」という企業理念の下、医薬品、飲料・食品、化粧品の開発・販売を行う日本企業です。医薬品事業においては、抗がん剤「カンプト®」や「エルプラット®」等の開発・販売を通じて、世界に評価されるオンコロジーカンパニーとして医療・医薬への取り組みを進めています。ヤクルト本社に関する更なる情報は <https://www.yakult.co.jp> をご参照ください。